



可児市立東可児中学校
令和5年11月27日発行

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果より

学力向上推進教師 浦谷 神佑

今年度も、全国学力・学習状況調査が実施されました。この調査の主たるねらいは、個々の児童生徒への教育指導や学習状況の改善・充実等に役立てることです。今年度は、国語及び数学に加え、英語も実施されました。調査問題・正答例・解説資料については、裏面の2次元コードを読み取ることで閲覧が可能です。

本校では、右に示す結果と課題について全教職員で協議し、解決するための「指導改善の具体」をまとめました。



国語

国語は、全国の平均をやや下回りました。特に、大問題の2三や3三等の「情報と情報との関係について理解すること」に弱さが見られましたので、以下のような指導に努めます。

★指導改善の具体

- ・まとめの記述や小集団活動後の発言の中で、**自分の考えと比較したことを記述したり話したりして言語化する活動**を充実します。
- ・三角ロジックに基づいて、意見・根拠・捉えを使い、話したり書いたりすることで、**目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する活動**を充実します。

数学

数学は、全国の平均正答率を上回ったものの、問題解決の過程やその結果を振り返って考察することに課題が見られました。加えて、複数の問題で「無回答」が一定数見られたことから、次の指導改善に努めます。

★指導改善の具体

- ・仲間の考えを取り入れながら、自分の考えをまとめる時間を設定することで、**特徴を捉え、事象を式や表、グラフなどの数学的な表現にする活動**を充実します。
- ・問題解決の方法を考え、**式や表、グラフなどの数学的な表現を用いて、簡潔・明瞭・的確に表現する活動**を充実します。

英語

英語は、全国の平均正答率を上回ったものの、日常的な話題に関する文章を捉えたり、社会的な話題について自分の考えや理由を表現したりすることに課題が見られました。また、数学同様、複数の問題において「無回答」が一定数見られたことから、次の指導改善に努めます。

★指導改善の具体

- ・目的・状況・場面を明確にした授業づくりを行います。また、**文章全体を読み通した上で、複数の情報を取り出し、どの情報とその説明の中で最も重要であるかを判断する活動**を充実します。
- ・伝え方を試行錯誤しながら深め、様々な表現を用いることで**自分の主張とその理由の関係を明確にしたり、内容を整理して述べたりする活動**を充実します。